



本研究拠点では、多様な専門性の見地から“里山”を捉えなおし、分野融合的に生物文化多様性の理解と、現代的自然観の醸成とを図ります。そしてProject-based Learning (PBL)に基づいた**里山ESDプログラムを開発**し、持続可能な社会の実現に向けた人材育成を目指します。

**Key words:** 生物文化多様性，PBL，異分野融合

## 【メンバー】

倉田薫子（生物多様性），物部博文（学校保健），  
原口健一（工芸），河内啓成（絵画），高芝麻子（漢詩），  
小林大介（木材加工），松田裕之（生態学，MAB），  
奥平直子（小学校理科教育）



## 【山地】

水源林，希少種  
観光資源

※丹沢大山ユネスコ  
エコパーク構想

原生自然の保全

里山の暮らしを理解し  
今後の人間と生物圏の  
共存に活かす

国内外で持続可能な  
開発目標に即して  
活躍できる人材を育成

SATOYAMAイニシアティブ  
生態系減災  
持続可能な社会の実現

## 【里山里地】

資源利用，文化  
生物多様性

人間の暮らし



産業・経済の発展

## 【都市・沿岸部】

産業，経済  
海の豊かさ

